



こうざん



No.37 12月 21日

校長 梅田 博子

2学期最後の1週間もいろいろな企画、体験が盛りだくさんです！

先週は4年生と七色学級のみなさんが育てていたさつまいもを焼き芋にして食べました。木材や落ち葉でたき火をして焼いたお芋はとてもおいしかったです。たき火も焼き芋もなかなかできる体験ではありませんので子どもたちは大喜びでした。3年生は味噌作りに取り組みました。炊いた大豆を潰して、こうじと塩をまぜました。今から、2ヶ月ほど発酵させるとおいしい味噌になる予定です。保護者の方にもお手伝いいただき、ありがとうございました。3年生は以前から、地域にあるエビス味噌本舗（貝島商店）に味噌作りの見学にも行き、味噌の材料や作り方についても学んでいました。給食でも、貝島商店のお味噌を使っています。先日は貝島商店から、貝嶋社長を含めて3人の方に来ていただき、お礼もかねて、給食（もちろん、お味噌汁）を試食していただきました。

今週は企画委員会主催の「学校かくれんぼ」が予定されています。連れ去られたへらのつきいを助け出すというミステリー仕立てで、子どもたちもとても楽しみにしています。

焼き芋



味噌作り



校内かくれんぼ

先週の向山タイムに、校長室からオンラインで、「校内かくれんぼ」のPRが行われました。企画委員会の皆さんの作った動画も流れ、期待が高まっています。

6年1組「社会」迫先生「明治の国づくりを進めた人々」明治維新のころ熊本で活躍したジェーンズについて子どもたちがタブレットも駆使して詳しく調べていました。そして、この当時の熊本が西洋の文化を取り入れつつ近代化を進め、それが、現代の自分たちにもつながっていることを驚きを持って考えていました。さすが6年生です。



ヒロコの知らない世界 ～ へらのつきい=へらのきさん ～

つい先日、「へらのつきい（ヘラノッキー）とへらのきさんの関係は？」と聞かれて……。私の中ではへらのつきい=へらのきさんでしたので、思わず笑ってしまいました。元々、子どもたちが考えた向山小のキャラクターで、子どもたちは「へらのつきい」と呼んでいる人が多いようです。今年度へらのつきいをデジタル化したときに「へらのきさん」とかしこまって表記してしまいました。（笑）

結論としてはへらのつきい=へらのきさんです。へらのつきいのクリスマスバージョンを描いてくれたのは6年生の菊池さんです！かわいいです！



【令和5年度 学校教育目標】

一人一人が輝く **楽しい**学校
自ら考え主体的に行動する人を育む教育の推進

【向山校区教育目標】

夢を持ち、輝き続ける子どもの育成

【12月の目標】

「ありがとう」などいい言葉を使おう
～美しい言葉ってどんな言葉！～
★自ら考えよう！
★チャレンジしよう・やってみよう！
★伝え合おう・話し合おう！

